

# 運営推進会議実施報告書

令和 年 月 日

事業所名	大田区立蒲田高齢者在宅サービスセンター	サービスの種類	地域密着型通所介護
電話番号	03 ( 5710 ) 0782	報告者 職・氏名	管理者
開催日時	令和 6年 6月 16日( 水 ) 10:50 ~ 11:45		
開催場所	大田区立蒲田高齢者在宅サービスセンター		
出席者 <u>7人</u>	(内訳)		
	利用者	1名	
	利用者家族	1名	
	地域の代表	民生委員児童委員	1名
	区・地域包括支援センター	地域包括支援センター 1名	
	その他	ケアマネジャー ケアステーションらっく	1名
	事務局	管理者、生活相談員	
◆活動報告・活動計画			
別紙「活動報告書」のとおり。			
◆活動報告・計画に対する評価			
【利用者】			
・支援者の助言を受けながら安全に暮らしている。			
【家族】			
・本人に必要な支援についてデイを始め随時連携をして調整している。			
・認知症について理解を深めて、本人と家族のこれから先をの生活を考える。			
◆事業所に対する要望・意見			
【家族】			
・今後認知症症状が悪化されして行く中で、一人で生活して行く事が困難になって行く事に対して不安になっている、これからも本人に対して、予期せぬ事が起こる可能性があるが、今迄通り支援をして頂きたい。			
◆要望・意見に対する事業所からの回答			
・デイサービスで、出来る事はやって行くスタンスで考えていることを伝え、利用中の洗濯・利用日以外の来所した時の水分補給、自宅の鍵の確認、エアコンの調整、携帯電話の調整、また本人の認知症状・精神状況・身体状況とそれぞれ変化があり次第、随時報告をして行く事を回答している。			
・デイサービスセンターでの成功事例を伝え、考えられる事を想定しながら、本人が安心して安全に、また生きがいを持って生活出来る事を本人と共に考え行くことを話している。			
◆地域・行政等からの情報提供			
【民生委員】			
・デイサービスセンターでそこまでして頂けるのは心強く、地域としても一人暮らしの認知症の方に対して、日中一人で歩いていたら声をかけたり、ゴミ捨てが上手いかないようなので手伝いをして行くようにしますとの事。			
【包括支援センター】			
・連携をしながらご本人が認知症になっても一人で生活出来るように支援して行く事が確認され、今後どのような事があってもチームで対応して行く。			
【ケアマネジャー】			
・連携の為の調整をして行く事を約束している。			
◆その他・特記事項			